

市民と議会との意見交換会

7月20日から8月18日まで市内18会場で142名のご参加をいただき意見交換会を開催しました。各会場での意見は各委員で整理を行い、市への要望等に反映させていただきます。ご意見ご要望の一部をご紹介します。皆様のご参加ありがとうございました。

宮川町 7月20・21日 4会場

- 災害時の情報取得用にラジオが聞けるようにして欲しい。
- 天生カツラ街道の早期の全面開通を望む。河合橋の道標（天生峠以降の通行止め）を見て引き返す観光客が多い。
- 空家を壊しても税金が上がらないような方策をして欲しい。

神岡町 7月22・26・27日 6会場

- 道路の法面の木を切った方がいいのではないか。
- 水道料金の値上げ、国や県に要望し援助してもらえないか。
- バスの運転手が少なく、地区によってはマイクロバスでもいいのでは。

河合町 8月2・9日 4会場

- 国道沿線の草刈りについて、地域でできることはやっているつもり。しかし、高齢化などで出来る範囲も狭まっている。県でもう少し手を入れることできないのか。
- 国道471号、国道360号の山側電線路の伐採（野口～大無雁間）を実施して冬季の倒木による停電対策をして欲しい。

古川町 8月10・18日 4会場

- 不法投棄が多い。無線でゴミを捨てないように放送して欲しい。
- 人口減少問題の解決として、市、行政、議会で行い取り組んで欲しい。市職員は2～3年で異動するので専任者を配置し、若手ではなく50～60歳を採用して少なくとも5～10年専念してもらいたい。

市政に関する要望書提出

議会として調査してきた事案や市民との意見交換会など議会活動を通じて得られた意見について、総務・産業常任委員会で協議検討を重ね、次の6項目について10月25日、市に対して要望書を提出しました。

1. 防災行政無線の整備にかかる基本構想について
2. 行政区からの要望事項について
3. 国県施設等に対する市からの要望活動について
4. 児童生徒の安心安全な通学環境の整備について
5. 上町農産物直売所施設の適正な運営支援について
6. 鳥獣被害への継続した対策について



市長に要望書を手渡す澤議長、高原総務常任委員長、前川産業常任委員長

編集後記

「少子高齢化」当市に限らず、どの自治体でも抱える課題です。特に高齢化は、各組織、団体、サークルなどの後継者不足に直結してきます。そんな中、飛騨市文化協会に「文化少年部」が発足しました。スポーツにはスポーツ少年団があるのだから文化にも文化少年団があってもよいのではないかの発想のもと、4団体115名の子どもたちの登録につながりました。10月9日には発表会が開かれ、保育園児から高校生までが和太鼓、民踊、詩吟などを披露しました。こうして文化が継承されていくことに明るい希望を感じ、子どもたちの豊かな感性と前向きな姿勢にエールを送りたいと思います。

(住田 清美)